

第2回 運営推進会議 議事録

平成29年3月28日作成 仲澤

開催日時	平成29年3月16日(木) 15:00 ~ 15:55		
開催場所	リハビリデイサービスきらら大森 事業所内		
出席者	利用者様	F様(男性) O様(男性) T様(女性) O様(女性) I様(女性)	
	ご家族様	T様(男性)	
	地域住民	大森西地区担当民生委員児童委員 K様(男性)、地域住民Y様(女性)	
	市区町村	地域包括支援センター大森 S様(女性)	
	弊所	管理者 仲澤	機能訓練指導員 重原 介護職員 下田

【議題】

- 1 事業所概要
- 2 活動状況報告および苦情・事故報告
- 3 ご意見・ご要望のヒアリング
- 4 地域・行政等からの情報提供

【会議趣旨】

リハビリデイサービスきらら大森は、法改正により平成28年4月、小規模通所介護から地域密着型通所介護に移行致しました。この変更に伴い、よりいっそう地域に密着したサービスの提供を行うべく、更なる地域関係者との連携が求められ、事業所として運営推進会議を設けることが義務付けられました。この度ご出席頂きました構成委員の皆様へ、当事業所がどのように運営されているのかを説明させていただきます。地域に開かれたデイサービスを目指して参りますので、忌憚のないご意見・ご要望を頂けますよう、お願い申し上げます。

1 事業所概要

1) 運営組織

法人名 有限会社アイケアドリーム
所在地 大田区東矢口二丁目13番3号
代表 森山 栄太郎
設立 平成15年9月18日

事業所 リハビリデイサービスきらら大森
所在地 大田区大森西一丁目15番3号
管理者 仲澤 政樹
開設 平成27年3月1日

2) サービス提供時間

午前の部	午後の部
9:00 ~ 12:15	13:45 ~ 17:00

3) 定休日

土曜日・日曜日および年末年始

4) 関連事業

終日型 介護デイサービスセンターきらら
きららヘルパーステーション
きらら介護タクシー

5) サービスの特徴

機能訓練特化半日型のデイサービスです。日常での立つ、歩く、座る等の日常生活動作がうまく行えるように目的を定めた運動トレーニングを行います。怪我等で体力が落ちて『閉じこもり』『寝たきり』状態になって、さらに運動機能が低下するという悪循環を改善し、利用者の方が日常生活をよりイキイキと過ごせる事を目的とした施設です。また個別機能訓練により個人に合わせた運動計画を作成し、専門スタッフの指導により運動を実施します。定期的に体力測定・筋力測定を行い動画撮影や体力評価結果をお知らせします。更には柔道整復師によるマッサージケアも充実しております。

※歩行撮影動画披露、マシン運動のデモンストレーション、体力評価結果表説明

6) 基本スケジュール

午前の部	午後の部	※スケジュール
9:00～	13:45～	水分補給、バイタルチェック
9:30～	14:15～	集団準備体操
9:45～	14:30～	マシンエクササイズ
10:15～	15:00～	個別プログラム(マッサージ含)
11:30～	16:15～	リラックスタイム
12:00～	16:45～	クールダウン体操

※利用者人数により順番変更あり

7) 職員状況

職種	人数	資格	勤務形態
管理者	1		常勤兼務
生活相談員	1	介護福祉士、社会福祉主事任用資格	常勤専従
機能訓練指導員	1	柔道整復師	常勤専従
介護職員	1	介護職員初任者研修終了	常勤兼務
介護職員	1	実務者研修終了	非常勤専従
介護職員	1	介護職員初任者研修終了	非常勤専従

2 活動状況報告

1) 利用者状況

合計 43人 (男性19人 女性24人) 平成29年3月1日現在

	男性人数	女性人数	男性平均年齢	女性平均年齢
事業対象者	1	2	84.0歳	83.5歳
要支援1	1	4	87.0歳	80.3歳
要支援2	5	9	81.8歳	82.8歳
要介護1	5	3	74.8歳	75.0歳
要介護2	4	4	77.7歳	68.7歳
要介護3	2	1	83.5歳	82.0歳
要介護4	0	0		
要介護5	0	1		77.0歳
自費利用	1	0	68.0歳	

2) 日別利用状況

	午前の部	午後の部
月曜日	9	9
火曜日	10	0
水曜日	10	10
木曜日	7	0
金曜日	9	7
土曜日	定休日	定休日
日曜日	定休日	定休日

定員数 午前・午後 各10名

3) イベント状況

・誕生日に利用者様のリハビリ姿を撮影し、バースデイカードに写真貼付け贈呈。

- ・適宜、集団写真を撮り利用者様へ贈呈。
- ・七夕会、クリスマス会等の開催。
- ・季節の風物詩を撮影した動画を休憩時間に鑑賞。

4) アンケート状況・・・無記名にて実施。

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
運動プログラムについて	27	3	5	1	
室内環境について	29	4	3		
送迎について	28	2	6		
リラックスタイムについて	28	4	4		
スタッフ対応について	32	2	2		
心身の改善について	25	4	7		

	持っている	持っていない	知らない
見守りキーホルダーの所持について	19	8	9

(集計期間 2/13～2/28 利用休止中の利用者様は除く)

5) 苦情・事故

- ・苦情件数 0件
- ・インシデント件数 1件 (平成28年12月14日利用者1名、所内にて転倒)
(平成28年9月～平成29年2月現在)

3 ご意見・ご要望のヒアリング

- ・利用者様 足の筋肉がつき結果が出るとやる気が出てきた。雰囲気もよく、相談相手もできた。
- ・利用者様 1年前は杖をついていたが杖なしで歩くことができ近所でも声を掛けられるようになった。
- ・利用者様 同じ運動メニューをこなしても飽きない。自分のためになっていると思
- ・利用者様 通所を続けた結果、現在まで転倒もせず、普通にいられることが出来
- ・ご家族様 家事が出来る様になった。帰宅してからもデイサービスの話をして夫婦の会話も弾んでいる。体重増だったが痩せた。
- ・地域住民様 運動を続け体力維持をすることで、介護予防になることを実感した。

4 地域・行政等からの情報提供

・民生委員児童委員様より

現在、44名の民生委員がおり大森西の担当地域を2名の民生委員児童委員で回っており「住民で住民を守る仕組み作り」を常に考えている。独居高齢者が200名余りいるとのことだが災害発生時誰が救助するかなど高齢者を守る仕組み等の問題が山積しているため担当地域全3万戸にチラシ配布予定。また子供の住みやすい町づくりも考えており、学習支援教室の説明や「おおもりこどもまつり」のパンフを配布する。協賛して、きらら大森を周知することで相乗効果も期待したい。また「大森沢田西町会」「さわやかサポート大森」「おおた・ふぼれんネットワーク」の3団体を中核に活動を行っている。最後に困ったところがあったら地域担当の民生委員児童委員にぜひ相談してほしいとのこと。

・地域包括支援センター大森様より

広報誌である「幸」の配布および見守りキーホルダーの更新時期の告知。警察作成パンフ配布および振り込め詐欺の注意喚起(地域住人で先月金銭被害あり)、自動通話録音機無料貸し出しのパンフ配布および説明。



以上